



令和3年12月23日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部  
総務広報課長

### 「2021年農業技術10大ニュース」

～ 本学が研究開発に携わった「豚の体重が見えるめがね」が選定されました ～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、農林水産省の「2021年農業技術10大ニュース」に、本学工学部川末紀功仁教授を中心とする研究グループがAI（人工知能）とAR（拡張現実）技術を駆使して開発した「豚の体重」を瞬時に可視化する装置である「豚の体重が見えるめがね」が選定されました。

この装置は、両手がフリーな状態で使用できるので、豚の体重を見ると同時に他の作業に従事できるため、養豚業における作業を効率化させ、今後の養豚業のあり方を大きく変える可能性を秘めています。

詳細については、別紙に記載しておりますので、改めて御案内させていただきます。

敬 具

問い合わせ先（研究に関すること）

工学部 教授 川末紀功仁

TEL : 0985-58-7583

E-mail: [kawasue@cc.miyazaki-u.ac.jp](mailto:kawasue@cc.miyazaki-u.ac.jp)

発信元・申込先

企画総務部総務広報課

TEL : 0985-58-7114 FAX : 0985-58-2886

E-mail: [kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp](mailto:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp)

## 3Dカメラとスマートグラスを用いて豚の体重を瞬時に推定 —豚の体重が見えるメガネ—

- AI(人工知能)とAR(拡張現実)技術を駆使した豚の体重自動判定システムを開発。
- 3Dカメラとスマートグラスを装着して豚を見るだけで体重と枝肉重量を推定可能。
- 両手がふさがることなく作業員一人でも簡単に体重推定ができるため、出荷豚の選別が容易になる。

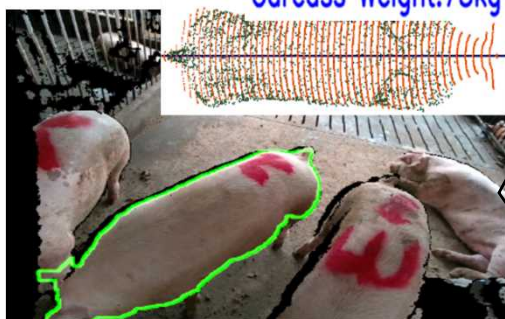
3Dカメラ



スマートグラス

スマートグラス等の装着風景

スマートグラスで豚を見ると、瞬時に体重と枝肉重量がメガネに表示される。



スマートグラスの映像

- 3Dカメラで得られた豚の体形データを基にAIにより体重と枝肉重量を推定。
- 非接触なので人も豚もストレスフリー。

### 導入により期待される効果

100kgを超える豚の出荷時体重が、3Dカメラとスマートグラスの導入により豚に触れることなく視線を豚に合わせるだけで簡単に推定できる。両手をふさぐことなく他の作業に従事できるため、養豚農家の作業効率化が期待される。また、最適な出荷時期の見極めが容易となり、収益向上につながる。